

令和5年度 みやま市総合防災訓練 一覧表

とき: 令和5年6月4日(日)10時~12時 / 場所: みやま市消防本部屋外訓練場 〔報道機関用〕

想定	時間	種目・実施機関	【場所】	概要	災害の想定
地震	10:00 ~ 10:05	全体概要説明、訓練開始報告	【本部テント前】	・全体概要説明と、参加機関を代表して市消防本部より市長へ訓練開始の報告	<p>市・消防職員が通常業務を行っている屋間に、水縄断層西部を震源地とするマグニチュード6.9、最大震度6弱の地震が発生した。大きな揺れは市内山川町の一部地区に甚大な被害を与えた。</p> <p>災害対策の根幹となる市・消防職員、および市本庁舎は、人員・建物・ライフライン共に大きな被害はなかったが、土砂災害の恐れが高まった山川町伍位軒区へ避難指示を発令。また、道路の亀裂、河川護岸損壊による民家へ水の流入、土砂や倒木による道の通行不能、ライフラインの寸断、避難所の停電、家屋の倒壊、住宅密集地での火災などが発生した。</p>
	10:05 ~ 10:08	①緊急地震速報対応訓練 訓練参加者、来賓等 全員	【会場全体】	・緊急地震速報アラーム吹鳴とともに、会場内すべての参加者が身を守る行動をとる	
	10:08 ~ 10:15	②初動体制確立訓練 市、消防本部	【本部テント】	・発災直後の市役所内の動きを再現し、災害対策本部設置や非常時優先業務を確認	
	10:15 ~ 11:30	③被災情報収集訓練 市、消防本部、消防団、警察、自衛隊	【本部テント・E】	・警察及び自衛隊からのリエゾン参集による情報共有と被害調査及び避難所開設	
	10:20 ~ 10:25	④避難指示発令訓練 市	【本部テント】	・避難指示発令に伴うコミュニティ無線やメール等による周知	
	10:25 ~ 10:28	⑤通行規制訓練 市	【AC間の通路】	・亀裂や陥没が発生した道路へのバリケード設置	
	10:28 ~ 11:00	⑥水防工法訓練 消防団	【B】	・河川の護岸損壊による民家への水の流入を防ぐため、消防団による改良積み土のう工法実施	
	10:31 ~ 11:00	⑦交通整理・道路啓開訓練 市、警察、建設業組合	【A】	・土砂や倒木で遮断された道路の啓開のため、警察の交通整理と建設重機を使った道路開通	
	10:35 ~ 11:30	⑧ライフライン応急復旧訓練 九州電力【F】、NTT【G】、市・水道施設保守協【H】	【F・G・H】	・ライフラインの寸断に伴う電線復旧、通信環境復旧、水道管漏水応急復旧	
	10:45 ~ 11:15	⑨救助・救出訓練、応急救護訓練 消防本部、警察、ヨコクラ病院	【D・I】	・ドローンによる被害状況把握とともに倒壊家屋内の要救助者救出から傷病者の救急処置搬送	
	10:55 ~ 11:20	⑩医療救護訓練 市、大牟田医師会	【E】	・応急医療救護所を設置し、負傷者に対する必要な医療措置を実施	
	11:00 ~ 11:20	⑪非常用電源供給訓練 市、トヨタ自動車九州、豊通マテリアル、あいおいニッセイ同和損保	【E】	・避難所停電に伴う「Re-Q対応ハイブリット車」からの電源供給	
	11:05 ~ 11:30	⑫密集市街地火災防ぎょ訓練 消防本部、消防団、生コン事業者	【C・I】	・住宅密集地域において発生した倒壊家屋の火災防御活動を実施	
11:30 ~ 11:35	参加者整列、訓練終了の報告	【本部テント前】	・市消防本部より市長へ訓練終了の報告		
11:35 ~ 11:45	閉会式	【本部テント前】	・訓練講評(市長)、市防災士の紹介、来賓あいさつ		
9:30~12:00	防災啓発 展示・体験コーナー	【特設ブース】	防災関係車両展示、住宅防火製品展示、煙体験ハウス体験、水消火器体験		

